

みんなの顔が見えるまち



人権シリーズ vol.20

主な内容

作文の朗読（友だち、障がい者への思いやり
の大切さなど、体験発表）

- ・一丸 垂衣さん（武蔵西小5年生）
- ・西山 朱音さん（武蔵東小4年生）
- ・都留明日香さん（武蔵中3年生）

演技発表

- ・武蔵町内幼稚園、保育園（所）
～合同で手話、合唱
- ・武蔵西小学校（全校）～「蛇谷太鼓」
- ・武蔵東小学校（4年生）～群読、合唱
- ・武蔵中学校（全校）～合唱

モデル地区発表

- ・3地区から報告（歩こう会、公民館祭り、人権の花づくり）



園児、児童、生徒の皆さんは、それぞれの発表で、友だち、環境、平和、命などの大切さを訴え、熱演する皆さんに会場から大きな拍手が送られました。

また、幕あいに2名の飛び入り参加で、10分間程の方言による朗読劇「命を大切に」が男子の色、女の子の色つてあるの？」がありました。このフェスティバルのテーマである「心をつなぐまちづくり」が、いろいろな場面で感じられる大会でした。



▲人権作品展示の部では、幼稚園・保育園（所）、小学校、中学校、秀深園、一般から1,655点もの応募がありました

大盛況!! 人権フェスティバル!!
テーマ「心をつなぐまちづくり」

12月8日(土)、武蔵セントラルホールで国東市武蔵町人権フェスティバルが、660名を超える参加者をむかえ開催されました。

モデル地区の発表では、「地域でのコミュニケーションづくりが、人権教育の基礎になるのです」「花を育てることは、人の心も育つことになるのです」という内容が報告され、地域から人権文化を創造していこうという発表がありました。

高校生パワーでまちに活力を

フリーフェスタ 2007

11月25日(日)、アストくにさきで国東市内の高校生を中心に企画された「フリーフェスタ2007」が多くのボランティアの方々の協力により開催されました。

今年「友情・絆・笑顔」をテーマに、地域に根ざした活動を行うことで、2ヵ月ほどかけて準備が行ってきました。

中高生によるステージ発表や子ども達との触れ合いの場で、多くの笑顔を見ることができました。

同フェスタ実行委員長の花木待子さん（国東高校1年）の話。「フリーフェスタを通して、仲間の大切さや周りの支えを改めて実感することを学ぶことができました。このような取り組みをさせてくださった国東市に感謝したいと思います」。



▲手品や科学実演を楽しむ子どもたち



▲国東中学校生徒の太鼓演奏